

パラグアイ内政・外交報告（4月分）
政治情勢

2017年5月作成

1 内政

（1）警察によるリベラル党員殺害

ア 3月31日に発生した議会前でのデモ隊と警察の衝突を受け、1日未明、警察がリベラル党本部に突入し、同党青年部の党員1名が、党本部の建物内で、警察に背後から実弾で撃たれて死亡した。

イ 上記事案を受けて、1日午後、ロハス内相及びソテロ警察庁長官の解任が発表された。後任として、レスカノ内務副大臣及びロハス警察庁副長官がそれぞれ代行に任命された。

（2）議会放火及びリベラル党員殺害を受けた政治対話の開催

ア 1日夕刻、カルテス大統領は、フェイスブック公式アカウントに国民に向けたメッセージ動画を投稿し、①死亡したリベラル党員の遺族に弔意を表明し、責任者の追及を約束、②政治家が対話により立場の違いを克服できなかった事に対して自戒の念を表明、③反暴力行為に訴える者への怒りを表明、④国民に平静と自省を求めた。

イ 1日、在パラグアイ米国大使館は同館名義の声明を発出し、①議会前で起きた暴力的な抗議活動に深い懸念を表明し、議会建物への放火を非難、②デモ参加者及び当局に対して更なる暴力を避けるように呼びかけ、③政府及び全ての関係者に対して、前日の抗議の原因となった問題を透明性を持って解決するよう訴え、④憲法見直しプロセスは憲法に則り、民主的・制度的プロセスを尊重し、透明性を持って進められるべきである旨表明した。また、フランシスコ法王は、パラグアイ国民に対して、暴力を避けて根気強く政治的解決を模索するよう呼びかけた。

ウ 2日夜、カルテス大統領は、自身のフェイスブック及びツイッター公式アカウントに国民に向けたビデオ・メッセージを投稿し、一連の騒動を収束させるため、上下両院議長、各党党首、アスンシオン大司教による政治対話を呼びかけた。

エ 5日、第1回対話が開催されたが、アレグレ リベラル党党首は欠席した。7日、第2回対話が開催されたが、アレグレ リベラル党党首及びアセベド上院議長（リベラル党）が欠席した。その後、18日に第3回対話が予定されていたが、カルテス大統領による次期大統領選不出馬の表明を受け、対話プロセスは終了した。

（3）カルテス大統領の2018年大統領選出馬断念

17日、カルテス大統領は自身の公式ツイッターで、次期大統領戦に出馬しない旨表明した。また、これを受けてアリアナ コロラド党党首は、コロラド党として大統領再選を可能とするための憲法修正案の成立を目指す意義は失われた旨述べた。

（4）憲法修正案の廃案

26日、下院議会にて、議員80人中78人の反対により憲法修正案が否決された。同修正案は3月31日に不透明な形で上院にて可決されていたが、下院での否決により、廃案となった。

2 外交

(1) コロンビアとの首脳会談

24日、カルテス大統領は当国を公式訪問したサントス コロンビア大統領と会談した。首脳会談後、17項目の共同声明が発出された他、4件の覚書（①両国労働省間の労働分野におけるグッドプラクティス及び経験の共有に係る覚書、②両国国防省間の国防分野に係る覚書、③パラグアイ外務省及びコロンビア運輸省との間の水路・港湾施設に関する技術、物流及び管理分野に係る協力覚書、④二国間の経済・貿易関係発展に係る覚書）が署名された。

(2) アルマグロ米州機構（OAS）事務総長の当国訪問

21日、カルテス大統領は当国を訪問したアルマグロOAS事務総長の表敬を受けた。同事務総長は、表敬後の記者会見において、カルテス大統領の次期大統領選出馬断念を評価する旨述べた。また、パラグアイの国内情勢は米州民主主義憲章第20条が適用されるような状況ではないとの認識を示した。

(3) パルミエリ米国務次官補代理の当国訪問

ア 18日、ロイサガ外相は、当国を訪問中のパルミエリ米国務次官補代理（西半球担当）と会談した。同次官補代理は会談の中で、カルテス大統領による次期大統領選出馬断念について、国政に安定をもたらすものとして評価した。また両者は、国際組織犯罪、麻薬問題、国際場裡における協力、ベネズエラ情勢、シリア情勢、税関当局間の協力協定等のテーマについて意見を交換した。更に、本年中にアスンシオンで第3回政策協議を実施することで一致した。なお、今次訪問は、米トランプ政権発足後初の米政府高官によるパラグアイ訪問となった。

イ 19日、同次官補代理はアセベド上院議長、ベラスケス下院議長、アリアナ コロラド党党首、アレグレ リベラル党党首とそれぞれ面談し、政治勢力による対話によって現在の政治状況の平和的解決策を見いだすよう呼びかけた。

(4) パラグアイ・ロシア防衛協定

27日、ロシアを公式訪問したマルティネス国防相とフォミン露国防次官により、防衛分野に係る協力協定が署名された。

3 要人往来

(1) 来訪

- サントス コロンビア大統領
- アルマグロ 米州機構事務総長
- パルミエリ米国務次官補代理

(2) 往訪

- ロイサガ外相、レイテ商工相、バルハ農牧相、バイアルディ女性相、亜訪問（世界経済フォーラム）
- マルティネス国防相、露訪問（公式訪問）
- レイテ商工相、伯訪問（投資セミナー）
- ペーニャ財相、米訪問（IMF 会合）

●ヒメネス・ガオナ公共事業相, バリオス厚生相, 米国訪問 (国連 SWA: Sanitation and Water for All 会合)